



令和元年 9月9日 Vol.9

JICA 海外協力隊 2019年度1次隊

半田 麻実

# セネガルで一人暮らしはじめました ～ギンギネオ～

『ギンギネオ』今度は何語だ?と思った人もいるかもしれませんね。『ギンギネオ』これは村の名前です。セネガルの首都ダカールから車で約5時間、首都から遠く離れた場所にこの村はあります。ここが、半田先生が2年間生活していく場所『ギンギネオ』です。日本人はもちろん、私一人。アフリカ、セネガルの地で一人暮らし始めました(笑)

## Youは何しにギンギネオへ!?

そもそも半田先生は、何をするために『ギンギネオ』に来ているのか…日本語を教えに行ったと思っている人もいるかもしれませんが、正反対で日本語は全く使いません。使うのは、フランス語とウォロフ語のみ。

セネガルの子どもたちや先生たちのために、授業の仕方の工夫やアドバイスをするのが大きな役割です。セネガルが今特に力を入れている「算数」の授業を中心に考えていきます。またセネガルでは、体育・音楽・図工などの教科が十分行われていないため、その授業方法を一緒に考えていきます。



## では、さっそく セネガルの小学校へ!

…と行きたいところだったのですが、なんと学校は7月～9月中、約3ヶ月間夏休み…!日本からすると、うらやましい限りですね(笑)

今は学校での授業もなく、学校にはあまり行けませんが、半田先生たちが話し合う場所である『IEF』という所に行っています。ここで、ギンギネオの学校の様子を聞いたり、これからの活動を計画したりしていきます。

※『IEF』とは…日本の教育委員会のような所。市内・県内の学校全部をまとめている。



## ～番外編～【セネガルの新聞に取り上げられました!】

日本からセネガルにやって来たボランティア11名。(サッカー・バスケット・小学校教育・助産師・野菜栽培・服飾という仕事内容)それぞれの土地でセネガルの力になります!